

第2学年 宿泊体験学習(宮城県)に行ってきました。

松島・女川・南三陸・仙台方面(2026/5/20-5/22)

1日目：松島散策 瑞巖寺や五大堂を見学した後、班別の自由散策を行いました。美しい景観を楽しみながら、笹かまぼこや牡蠣などの名物を味わう生徒も多く見られました。学年目標である「状況判断」を意識し、周囲の様子を見ながらマナーを守って行動する姿に、成長を感じました。班活動を通して友達との仲もさらに深まったようです。ホテルでは、おいしい食事や友達と過ごす時間に笑顔があふれていました。



2日目：女川・南三陸での震災学習 大川小学校、旧南三陸防災対策庁舎、3.11 メモリアル交流館を訪れ、東日本大震災について学びました。大川小学校では語り部の佐藤敏郎さんの講話をいただきました。生徒からは「『大川小学校は未来を拓く場所』という言葉が心に残った」「その場にいた人々の思いを想像し、未来の防災につなげたい」といった感想がありました。雨の中での活動でしたが真剣に話を聴く姿がとても印象的でした。



3日目：佐藤慶治さんによる震災講話と南三陸ラーニングプログラムに参加しました。当時高校生として震災を経験されたお話から、災害時にどのような行動をとるべきかを深く考える機会となりました。その後は仙台へ移動し、牛タンランチを楽しみながら宮城での最後の時間を過ごしました。



ホテルでの生活や班活動、バスでの過ごし方など、集団生活の中ではお互いに思いやりを大切にしながら行動する姿が多く見られました。学ぶだけでなく、長い時間を仲間と関わることで大きく成長した2年生。ひとまわりたくましくなって栃木へ帰ることができました。